



平成28年10月31日

各位

会社名 広栄化学工業株式会社
 代表者名 代表取締役社長 津田重典
 (コード番号 4367 東証第2部)
 問合せ先 経理室長 浜辺昭彦
 (TEL. 03-6837-9304)
 当社の親会社 住友化学株式会社
 代表者名 代表取締役社長 十倉雅和
 (コード番号 4005 東証第1部)

特別損失の計上ならびに第2四半期業績予想と実績との差異 および通期業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、下記のとおり特別損失を計上するとともに、平成28年7月28日に公表しました平成29年3月期第2四半期累計期間の業績予想（前回第2四半期累計予想）と本日公表の同実績に差異が生じたので、下記のとおりお知らせいたします。

また、最近の業績動向を踏まえ、平成29年3月期通期業績予想を修正しましたので、併せてお知らせいたします。

記

1. 特別損失の計上

当社は平成29年3月期第2四半期累計期間において、大阪・千葉工場の不要設備の撤去費用等753百万円を特別損失として計上いたしました。なお、当該特別損失については、平成28年7月28日に公表しました平成29年3月期の業績予想（前回通期予想）において、既に特別損失として織り込んでおります。通期での特別損失は前回通期予想からの変更はありません。

2. 平成29年3月期第2四半期累計期間業績予想数値と実績の差異（平成28年4月1日～平成28年9月30日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 四半期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-----------------------------------|-------|------|------|--------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 8,100 | 400 | 300 | △230 | △9.40 |
| 今回発表実績（B） | 8,121 | 558 | 475 | △192 | △7.88 |
| 増減額（B－A） | 21 | 158 | 175 | 37 | |
| 増減率（％） | 0.3 | 39.5 | 58.5 | — | |
| （ご参考）前期第2四半期実績 （平成28年3月期第2四半期） | 8,849 | 528 | 491 | 183 | 7.52 |

3. 平成29年3月期通期業績予想数値の修正（平成28年4月1日～平成29年3月31日）

| | 売上高 | 営業利益 | 経常利益 | 当期純利益 | 1株当たり 四半期純利益 |
|-------------------------|--------|-------|-------|-------|-----------------|
| | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 百万円 | 円 銭 |
| 前回発表予想（A） | 17,200 | 900 | 800 | 550 | 22.48 |
| 今回修正予想（B） | 17,000 | 900 | 800 | 550 | 22.48 |
| 増減額（B－A） | △200 | 0 | 0 | 0 | |
| 増減率（％） | △1.2 | 0.0 | 0.0 | 0.0 | |
| （ご参考）前期実績 （平成28年3月期） | 18,279 | 1,210 | 1,104 | 435 | 17.78 |

差異および修正の理由

(第2四半期累計期間)

第2四半期累計期間の業績につきましては、売上高は略前回第2四半期累計予想どおりとなりました。

利益面につきましては、原燃料価格が想定よりも下落し、加えてコスト削減に注力した結果、営業利益、経常利益、四半期純利益はいずれも前回第2四半期累計予想を上回りました。

(通期)

通期業績予想につきましては、売上高は医農薬中間体の一部出荷が翌期へずれ込むことに加え、製品価格も弱含むことが予想されるため、前回通期予想を下回る見込みであります。

営業利益、経常利益および当期純利益は平成29年3月期第2四半期実績が前回第2四半期累計予想を上回ったことにより、売上高減少の業績悪化要因はあるものの、前回通期予想を据え置いております。

なお、平成29年3月期の配当予想につきましては、平成28年5月11日に公表しました1株当たり8円の配当予想から変更ありません。

(注) 上記の予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したもので、実際の業績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる結果となる可能性があります。

以 上